重量ボルトレスラック1,000kg/段タイプ
組み立て・取り扱い説明書

[1台当たりの最大荷重は5000kg/台
棚板1段当たりの耐荷重は均等荷重で1000kg/段]

安全にご使用いただくために　※必ずお守りください

警告・注意　**ご使用者様、または別の方への危害や損害を未然に防ぐため次の項目を必ずご一読ください。**

【仕様】

・メーカー推奨の耐荷重以上の積載はご遠慮ください。

・耐荷重は均等静止荷重で、一点に集中する負荷は保証致しません。

・耐荷重は水平方向への強度を保証するものではありません。

・最上段へは荷物を置かないでください。

・同梱の「警告表示シール」を必ず貼付けし表示に従ってください。

「均等荷重1000kg/段当たり」

【組み立て】

・開梱直後、部材に変形や破損が無いかご確認ください。

・適切な工具を使用して組み立ててください。

・組み立ての作業を行う際は、二人以上で行ってください。

・組み立ては裏面の「組み立て手順書」通りに行ってください。

・部品に変形、破損がある場合での組み立てはお控えください

・必要な部品が不足している状態での組み立てはおやめください。

【ご利用方法】

・収納や積載以外でのご使用はおやめください。

・製品を加工をされた場合は、機能の保証を致しかねます。

・傾けたり、製品の穴に指を入れたりなどの危険行為はおやめください。

・部品の隙間や穴に指を入れると怪我の恐れがあります。

・棚にあしをかけたり、よじ登ったりしないでください。

・危険物の積載はご遠慮ください。

・不安定な場所に設置しないでください。

・荷物の積載はゆっくり行い、強い衝撃は与えないようにしてください。

・湿気の多い場所や濡れた製品の積載はご遠慮ください。

・連結型のみでご使用にはなれません。必ず単体型とセットで設置してください。

【その他】

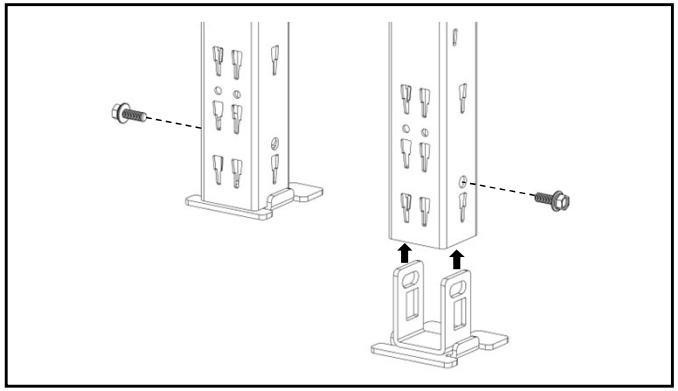
・本製品を第三者へ貸し出しや譲渡を行う際は、本書とあわせてお渡しください。

組み立て手順書

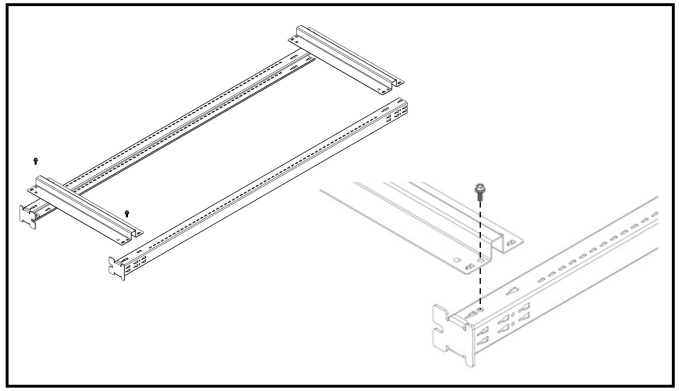
組立作業時の注意点

●開梱の際にカッターナイフ等の鋭利な刃物をご使用になられる場合は、製品や床面などを傷つける可能性がございますので十分ご注意ください。
●ケガ防止に軍手やゴム手袋などの保護用具を必ず着用してください。
●組み立て場所は十分なスペースが確保できるところで、周りの建具などを傷つけないようにシートなどで保護することをおすすめします。
●部材の中には1m以上の長尺物がありますので、取り回し時には周辺の人や物にぶつけないよう注意してください。

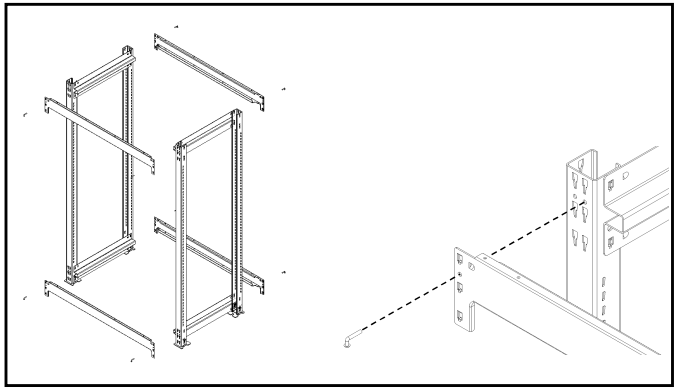
①支柱部分の組み付け
支柱の向きを確認し、底部分にベースプレートを差しボルト・ナットで固定します。※固定は外側のみ



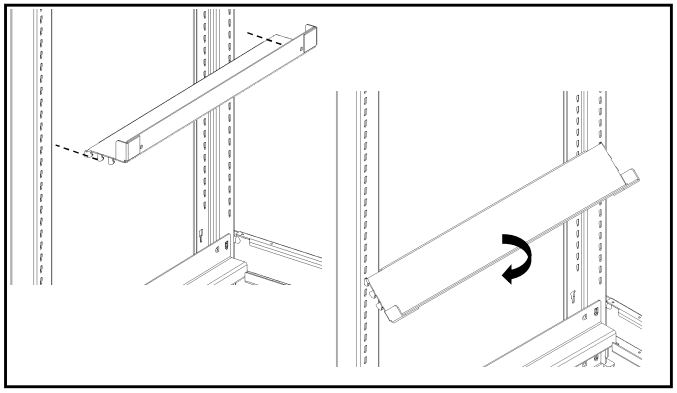
②左右の枠組組み付け
①で組み付けた支柱2本を天地受けで繋いだあと、天地受けとベースプレートを内側の穴で共締めします。これを2組作ります。



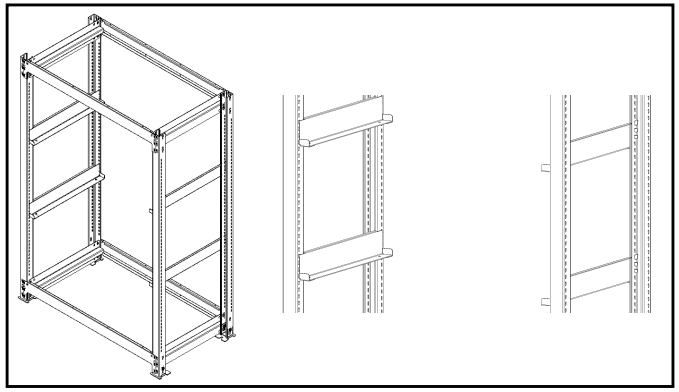
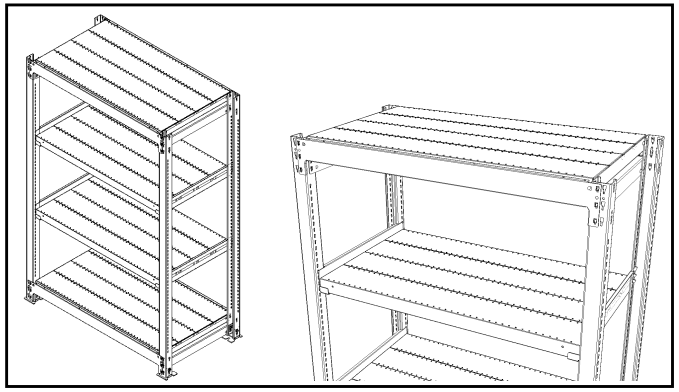
③ビームでフレーム組み立て
②で作成した枠をビームで繋ぎ、ズレ防止の安全ピンを差し込みます。
この作業を前後上下のビーム4本分行います。



④棚受け取り付け-1
任意の高さに、棚受けを寝かした状態で取付穴に差し込み、下側へ回転させるように取り付けます。



⑤棚受取り付け-2
④の作業を必要段数分繰り返し、枠組みを完成させます。



⑥棚板設置
各段に棚板（割板）を載せて組み立て完了です。